

# ARIF Letter

Vol. 21 - 3

Letter from an Akita Research Institute Food and Brewing



## じゅんさいと健康

メタボ改善、セルライト予防に効果のある  
「ジュンサイエキス」を開発しました。

## じゅんさいと健康

### Water shield and health.

じゅんさいは、澄んだ淡水の沼などに自生する食用植物で、特に初夏からお盆過ぎに採れる、開く前の若芽に付くゼリー質が珍重される高級食材です。日本では北海道から九州の至る所に分布していますが、秋田県三種町は国内最大のじゅんさいの産地として知られています。しかし、県内のじゅんさい出荷量は平成3年度をピークに年々減少し、新たな用途開発などが課題となっています。



じゅんさいの可食部の若芽には、さまざまな疾病の原因とされる“活性酸素”を消去するポリフェノールの含量が非常に高く、乾燥重量の約3割近くに達し、緑茶と比肩します。

そこで総合食品研究センターでは、食用とされない開いたじゅんさい葉の機能性について、三種町や県内外企業と共同研究を行いました。

### ① じゅんさいの機能性試験

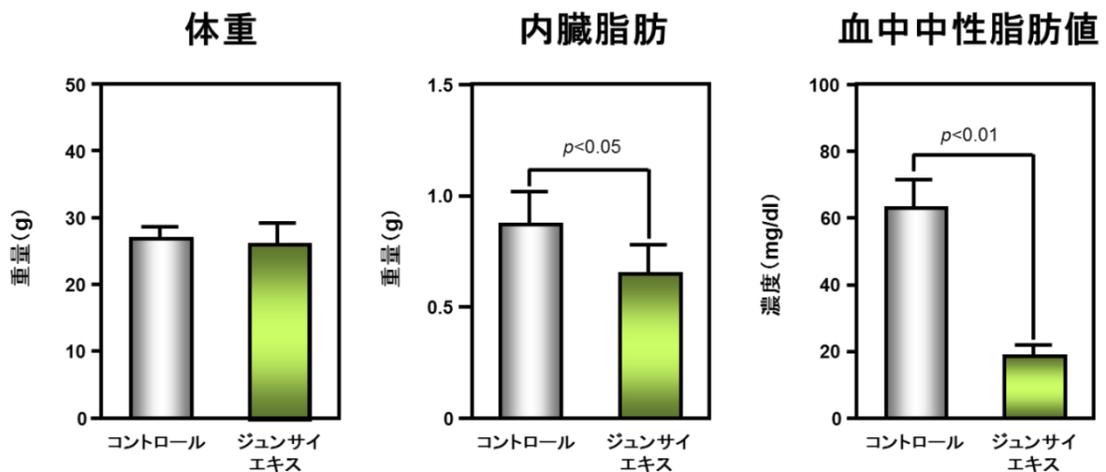
マウスに脂肪分たっぷりの餌を2週間給与すると、メタボリック症候群の特徴である内臓脂肪の蓄積と血中中性脂肪値の

上昇が認められます。一方、この脂肪分たっぷりの餌にじゅんさいのエキスを混合し、給与した場合は、内臓脂肪の蓄積と血中中性脂肪の上昇が低減されます。

また、メタボ傾向の男性8名にじゅんさいサプリメントを毎日摂取してもらいました。10週間後の血液検査では、じゅんさいサプリメントを摂取しなかった4名と比べて、動脈硬化の危険因子である超悪玉コレステロール値の明らかな改善が確認できました。



2週間高脂肪食とともに  
ジュンサイエキス給与



## ② ジュンサイエキスの開発と商品化

これらの結果をふまえ、内臓脂肪低減によるメタボ改善、皮下脂肪蓄積抑制によるセルライト予防に効果のある「ジュンサイエキス」（オリザ油化株式会社、愛知県一宮市）の開発に成功し、健康食品企業あるいは化粧品メーカー向けに販売しています。さらに、イスラム法上合法であるというハラール認証を習得し、東南アジア圏にも輸出しています。

これまで「ジュンサイエキス」を配合したゼリー、飲料、化粧水などが商品化され、県内企業からはメタボ犬用のサプリメントと、化粧品や化粧パックが発売されています。

## ③ 食農医連携

センターでは、このような食農医連携による食品の機能性に着目した新たな6次産業化の推進を行っています。食農医連携とは、県産農産物の付加価値向上を目的とした、食品・バイオ関連業界と農業者、医療・健

康・介護福祉関連業界の結びつきの強化です。

センターが有する食品の機能性に係わる調査研究データを活用することによって、県産農産物に機能性という付加価値を与えることができます。この成果を活用して、食農医が連携することにより、6次産業化のための新たなビジネスモデルの構築が可能となります。

これら食農医連携の取り組みは、女性農業者による起業活動の強化にも波及し、商品開発や販路開拓における新たな切り口として期待しています。



1 じゅんさい田  
2 ジュンサイエキス  
3～7 ジュンサイエキス配合商品

センターからのお知らせ / News from ARIF

## 知的財産に関する総合支援窓口のご案内

### 公益財団法人あきた企業活性化センター 知財総合支援窓口

窓口支援担当者が知的財産権に関する悩みや課題の相談に対応します。高度な専門性を必要とする案件は知財専門家を交えて解決を図ります。

#### ■訪問支援■

現場の確認が必要な場合など、窓口支援担当者が貴社を訪問し、課題の解決を図ります。必要に応じて知財専門家も同行します。

#### ■窓口知財専門家相談■

原則、毎週水・金曜日には弁理士相談、隔週木曜日には弁護士相談を受け付けております。ただし、事前には「知的総合支援窓口」での相談が必要です。

平成27年度  がんばる企業を応援します  
(公財)あきた企業活性化センター

**知的財産に関する  
総合支援窓口を設置しています！**

東北経済産業局委託事業：特許等取得活用支援事業

企業経営上の知的財産に関する悩みや課題はありませんか？

例えば…

- 自社技術の特許を取得して守りたいけどどうすればいいのかな？
- 新しく商品名やロゴを考えただけ使っても問題にならないかな？
- ライセンス契約の申し出があったけど不利にならないか心配…
- 海外展開するけど知的財産に関してどんな注意があるのかな？

こんな時は、お気軽に  
**知財総合支援窓口にご相談ください！**

窓口支援担当者が、皆様への知的財産に関する悩みや課題を解決するお手伝いをします。

**窓口支援担当者**

 氏名 坂尾 征広	 氏名 田嶋 正夫	 氏名 伊藤 満子
---	---	---

ご相談は無料です。ご相談内容は、守秘義務により保護されますので、安心してお問い合わせください。また、相談の内容によって、当センターの関係部署や各支援機関と連携してご支援させていただきます。

お問い合わせ先 ☎ 018-860-5614 (ダイヤルイン)

### ■公益財団法人あきた企業活性化センター 知財総合支援窓口

〒010-8572 秋田市山王3丁目1-1 秋田県庁第2庁舎2階  
公益財団法人あきた企業活性化センター

営業時間 8:30~17:15

TEL: 018-860-5614 / FAX: 018-863-2390

#### 📖 編集後記

以前センターでは、じゅんさいが黒くなる問題を解決する研究を行っていました。その原因は、じゅんさいのポリフェノールと鉄が結合することで青紫～黒に変化する現象でした。このポリフェノールに着目し、有効利用したのがジュンサイエキスです。逆転の発想は大切ですね。

## ARIF Letter

発行日 平成28年3月28日  
 発行者 秋田県総合食品研究センター  
 編集 秋田県総合食品研究センター  
 〒010-1623  
 秋田県秋田市新屋町字砂奴寄4-26  
 TEL: 018-888-2000  
 FAX: 018-888-2008